

増加

生活防衛意識が高まる「光熱費・食糧費の高騰でファッションへの支出が減少」など、物価高への懸念が強い。

「変わらない」と回答した企業は「インバウンド需要拡大が

プラスに働くものの、物価高により購買意欲は抑制」「お金の使い方がコロナ禍で自粛していた旅行などのコト消費に移る」という声のほか、「物価高騰に対して所得の増加が追いついていない」との指摘もあった。

不透明さに懸念

10月12月と答えた企業からは「賃金アップと物価高の定着と秋冬ファッションへの意欲」が上がった。「その他」と答えた企業は、「賃上げに対して物価上昇率が高いため個人消費は鈍化」との予想をはじめ、先行きの不透明さへの懸念が強い。前回調査と同じく、物価の落ち着きが重要なポイントになりそうだ。

立校 大阪府 泉尾工業高校

「ホールゲームメント」

技術者育成へ授業

物作りの魅力伝え現場に関心を



「物作りの魅力を伝えながら、将来的には靴下をはじめとする織編みの技術者を育てていきたい」。こうした思いが一致し、タビオと大阪府立泉尾工業高校ファッション工学科が無縫製横編み機「ホールゲームント」(WG)を中心とした技術者育成プログラムを今夏から始める。同校が持つWGおよび3Dデザインシステム「SD SIONE・APEX」を活用

、タビオ奈良が技術者を派遣して、ニット専攻の3年生8人が各自の卒業制作となるタペストリー作りなどを学んでいる。タビオは国産品を大きな強みとするが、協力先のニッターは若手技術者の不足が課題となっている。産学協同の授業を通じて、ニットや靴下の製造現場に

より関心を持ってもらうことが大きな目的。特に近年はWGを使ったスポーツやメンズ向けの5本指ソックスが好調で、WGに関する人材の確保や技術者の育成をバックアップしようと考えた。授業は6月10日に、延べ12コマ行う予定だ。

一方、泉尾工業高校は101年の歴史を持つ。かつて大阪が紡績などを中心に栄え、「東洋のマンチェスター」と言われた時代から、繊維産業の製造現場にも多数の人材を送り出してきた。今は連携する上田安子服飾専門学校、大阪文化服装学院をはじめ、専門学校へ進学する生徒も多い。現在のファッション工学科は3学年合わせて90人が在籍し、3年間で素材の基本から染色、デザイン、パターン、縫製までを習得できるカリキュラムを持つ。多数のミシンや手織り機、テキスタイルインクジェットプリンターなどを備えるが、WGやAPEXの将来性に期待し、昨年2月に1台(SWGOIN2)とシステムを導入。担当の先生も鳥精機製作所で初級研修を終えている。

6月から開始したため、生徒はデザイン画作成や制作見学などを中心に行った。デザインシステムやWGの実務的な運用は、タビオ奈良研究開発グループの鈴木道氏が担当した。今年の授業内容の検証などを経て、もう一段踏み込んだカリキュラムを両者で検討していく。



101年の歴史を持つ泉尾工業高校。多数のミシンなどを保有

めでたみ

17年にスウェーデンで始まった「失敗博物館」が世界的に話題になっている。心理学者のサミュエル・ウエスト氏が世界の失敗した商品やサービスを収集したもので、企画展としてロサンゼルス、上海、パリ、台北などを巡回。今年はニューヨークで開かれ、盛況だったという▼展示品は170点近く、オンラインで無料公開もされている。例えば映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』のタイムマシンに使われている自動車「デロリアン」は、76年発売で当時として超未来的なデザインを実現したものの、売れずにメーカーは倒産。「速度は痛ましいほど遅く、車輪の上の悪夢」と酷評されている▼ほかにもツイッター投稿のためだけに作られた専用端末、座面が回転して腹筋が鍛えられる椅子など、今となつては失敗して当然と思えるおかしな品々が並ぶ。興味深いのは、世界を牛耳る勢いのGAFAMでさえ、黒歴史と言えそうな失敗を経験していることだ。同博物館のホームページには「イノベーションには失敗が必要。革新的プロジェクトの大部分は失敗するが、これを展示して学習体験を提供する」と狙いが記されている▼流行の波が大きいファッションビジネスで栄枯盛衰は日常事とはいえ、鳴り物入りでデビューした業態やサービスの、一世を風靡した企業らの失敗の数々も、学びの宝庫として捉え直せそうだ。

は売り上げもコロナ禍前まで戻り、順調だが、ルミネのポテンシャルを考えれば、まだまだ伸びる。ただし、売り上げ、利益は結果に過ぎない。お客がもと幸せになる提案をするために、理念の具現化が大切だ。次期中計はコロナ禍での変化などを分析しながら、今、策定に向けて議論している。そのため、社員に「ライブリユースは何か」を考えてもらうアンケートを行っている。中計は年内にまとめた。



鈴木氏の指導の下、WGでタペストリーなどを制作

「チンアナゴ」をイメージしたペンケース

大きな課題はショップスタッフの人手不足対策だ。より魅力のある仕事にするためにいかにすべきかを各ショップのオーナーの方々と議論している。子育て中の女性が働きやすい環境作